

プログラム

1日目 9月12日(金)

11:00~11:30 **評議員会** 305会議室

11:40~11:45 **開会の挨拶** 3階大会議室

会長：村田 誠（滋賀医科大学 内科学講座 血液内科）

11:45~12:55 **シンポジウム1** 3階大会議室

座長：安藤 美樹（順天堂大学大学院医学研究科 血液内科学）

[GVHD治療の最前線] GVHDとGVLの分離を目指して

橋本 大吾

北海道大学大学院医学研究院 血液内科

慢性GVHD マネジメントの進歩

松岡 賢市

徳島大学大学院医歯薬学研究部 血液・内分泌代謝内科学

共催：セラコス ジャパン株式会社

13:10~14:00 **ランチョンセミナー1** 3階大会議室

座長：河田 英里（日本赤十字社 京都第二赤十字病院 血液内科）

濾胞性リンパ腫の分子病態と免疫微小環境を標的とした治療ストラテジー

遠西 大輔

岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター

共催：中外製薬株式会社

14:10~14:50 **一般口演1（優秀演題賞候補演題）** 3階大会議室

座長：金子 新（京都大学iPS細胞研究所(CiRA)増殖分化機構研究部門 金子研究室／免疫再生治療学）
清水 佳奈子（理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム）

O1-1 急性リンパ芽球性白血病の免疫療法における細胞傷害性CD4陽性T細胞の機能解析

○中川 大志（なかがわ だいし）、石山 賢一、北脇 年雄、高折 晃史

京都大学大学院医学研究科 血液内科学

01-2 形質細胞様樹状細胞が介在するがん治療用HSV-1の遠隔効果発現

○内田 俊平(うちだしゅんぺい)¹⁾、佐藤 克明²⁾、福井 竜太郎³⁾、三宅 健介³⁾、藤堂 具紀⁴⁾、
門脇 則光¹⁾

1)香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学

2)宮崎大学医学部 感染症学講座 免疫学分野

3)東京大学医科学研究所 感染遺伝学分野

4)東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野

01-3 Eva1発現腫瘍に対するEva1CAR-T細胞の開発とCUL5機能制御による治療効果の増強

○平野 志帆(ひらの しほ)¹⁾、寺倉 精太郎¹⁾、岩佐 拓磨³⁾⁴⁾、尾崎 正英²⁾、加藤 毅人⁵⁾、
芳川 豊史⁵⁾、石際 康平¹⁾、小原 史也¹⁾、若林 浩也¹⁾、桑野 史穂美¹⁾、葉名尻 良¹⁾、
清井 仁¹⁾

1)名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

2)大阪大学医学部附属病院 感染制御部

3)熊本大学 エイズ学研究センター

4)株式会社CURED

5)名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学

01-4 同種造血幹細胞移植後再発急性骨髄性白血病に対する不適合HLA-DRB1を標的とした新規CAR T/CAR NK細胞療法

○池田 峻弥(いけだ しゅんや)¹⁾、小久江 洋輔²⁾、菅 真紀子³⁾、紀田 修平³⁾、柴田 久美³⁾、
堤 一仁³⁾、福島 健太郎³⁾、上田 智朗³⁾、一井 倫子³⁾、保仙 直毅¹⁾³⁾

1)大阪大学 免疫学フロンティア研究センター

2)大塚製薬株式会社 大阪創薬研究センター

3)大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

14:55~15:45 一般口演2 (優秀演題賞候補演題)

3階大会議室

座長：高橋 聡(東京大学医科学研究所 血液腫瘍内科)

藤井 眞一郎(理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム)

02-1 Generation of IL-10-producing ILC2-like cells from human iPS cells with dual effector and regulatory functions

○角出 啓輔(すみでけいすけ)、金子 新

京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 金子新研究室

02-2 ALLに対するpiggyBacトランスポゾン遺伝子改変CD19CAR-T細胞療法の臨床第I相試験：登録12例の最新成績

○成田 幸太郎(なりた こうたろう)¹⁾、寺倉 精太郎²⁾、葉名尻 良²⁾、片岡 伸介¹⁾、
島崎 紀子¹⁾、村松 秀城¹⁾、西尾 信博³⁾、高橋 義行¹⁾

1)名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学

2)名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

3)名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部

02-3 CAR-T療法後再発に対しエプコリタマブを投与したLBCLにおけるCAR-T細胞の解析

○築島 健介(やなしまけんすけ)¹⁾、古川 芳樹¹⁾、木下 慎太郎¹⁾、石井 翠¹⁾、浅妻 和樹¹⁾、
安藤 純¹⁾²⁾、安藤 美樹¹⁾

1)順天堂大学 血液学講座

2)順天堂大学 細胞療法・輸血学

O2-4 二重特異性抗体療法から紐解く CAR-T細胞製剤内 bystander CD8+ T細胞の役割

- 加藤 潤一(かとう じゅんいち)¹⁾、小西 達矢²⁾、本田 貴嗣³⁾、丸田 雅樹¹⁾、名部 彰悟¹⁾、増田 侑也¹⁾、松本 明華¹⁾、川崎 夏美¹⁾、宮崎 幸大¹⁾、土居 靖和²⁾³⁾、高須賀 康宣³⁾、山之内 純²⁾、越智 俊元¹⁾⁴⁾、竹中 克斗¹⁾

- 1) 愛媛大学医学部医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学講座
2) 愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部
3) 愛媛大学医学部附属病院 検査部
4) 愛媛大学プロテオサイエンスセンター 免疫制御学部門

O2-5 GVHD による腸幹細胞の炎症記憶は腸上皮の抗原提示とアポトーシスを促進する

- 宮島 徹(みやじま とおる)¹⁾、橋本 大吾¹⁾、森木 朝子¹⁾、小島 圭祐¹⁾、塚本 しほり¹⁾、一木 朝絵¹⁾、齋藤 祐美花¹⁾、李文钰¹⁾、張 紫璇¹⁾、原田 晋平¹⁾、千丈 創¹⁾、横井 友樹²⁾、長谷川 祐太¹⁾、大東 寛幸¹⁾、荒 隆英¹⁾、中村 公則²⁾、谷口 浩二³⁾、豊嶋 崇徳¹⁾

- 1) 北海道大学大学院医学研究院 血液内科学教室
2) 北海道大学大学院先端生命科学研究院 自然免疫研究室
3) 北海道大学大学院医学研究院 病理学講座統合病理学教室

15:50~16:25 **ポスター発表**

ホワイエ

P-1 骨髄間葉系幹細胞における SPARC の発現と急性白血病の予後の解析

- 岩佐 磨佐紀(いわさ まさき)¹⁾、阿部 和樹¹⁾、口分田 美奈¹⁾、福永 諒¹⁾、芦本 徹¹⁾、永井 詩穂¹⁾、浅井 愛¹⁾、藤城 綾¹⁾、西村 理恵²⁾、南口 仁志²⁾、村田 誠¹⁾²⁾

- 1) 滋賀医科大学医学部医学科 内科学講座 血液内科
2) 滋賀医科大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

P-2 パンデミック前における SARS-CoV-2 ウイルス非スパイクタンパク ORF1a に対する交差反応性免疫応答

- 松木 志穂(まつき しほ)¹⁾、高田 恭平¹⁾、大植 麻由¹⁾、西田 純幸¹⁾²⁾、中田 潤¹⁾、藤木 文博³⁾、森本 創世子⁴⁾、中島 博子⁵⁾、榎本 はるか¹⁾、下和田 かほる¹⁾、東山 七海¹⁾、村山 心穂¹⁾、田中 咲恵¹⁾、岡 芳弘⁴⁾、Berneman Zwi⁶⁾、杉山 治夫⁵⁾、尾路 祐介¹⁾

- 1) 大阪大 院医・生体病態情報科学
2) 大阪大 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ
3) 大阪大 院医・がんワクチン療法学
4) 大阪大 院医・癌幹細胞制御学
5) 大阪大 院医・癌免疫学
6) Antwerp university

P-3 Epcoritamab 療法後における T細胞機能変化が CD19 CAR-T細胞に及ぼす影響

- 小西 達矢(こにし たつや)¹⁾²⁾、桃枝 心³⁾、越智 俊元²⁾⁴⁾、森 健人²⁾、岡 浩司²⁾、増田 侑也²⁾、加藤 潤一²⁾、名部 彰悟²⁾、丸田 雅樹²⁾、宮崎 幸大²⁾、山之内 純¹⁾²⁾、竹中 克斗²⁾

- 1) 愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部
2) 愛媛大学大学院医学系研究科 血液・免疫・感染症内科
3) 愛媛大学医学部医学科
4) 愛媛大学プロテオサイエンスセンター 免疫制御学部門

P-4 単球系分化、KMT2A再構成、およびCD11b陽性はCD116陽性急性骨髄性白血病と関連する

○齋藤 章治(さいとう しょうじ)¹⁾、長谷川 藍子¹⁾²⁾、古井 優¹⁾、三浦 茜²⁾、井上 智哉²⁾、井出 裕一郎³⁾、田中 美幸¹⁾、中澤 英之⁴⁾、牧島 秀樹⁴⁾、田代 晴子⁵⁾、名島 悠峰⁶⁾、土岐 典子⁶⁾、湯田 淳一郎⁷⁾、中沢 洋三¹⁾

- 1)信州大学 小児医学教室
- 2)株式会社A-SEEDS
- 3)信州大学医学部附属病院 臨床検査部
- 4)信州大学 血液・腫瘍内科
- 5)帝京大学 血液内科
- 6)東京都立駒込病院 血液内科
- 7)国立がん研究センター 東病院 血液腫瘍科

P-5 細胞傷害性のあるシクロフォスファミドを用いない移植後GVHD予防法の開発

○陳 浩(ちん はお)、成澤 恩、趙 邱煜、赤塚 美樹

- 名古屋大学 医学系研究科 分子細胞免疫学

P-6 Development of a novel cell therapy using multiple virus-antigen-specific T cells derived from naïve T cells in cord blood using the STING ligand cGAMP

○森田 麻衣子(もりた まいこ)¹⁾、川畑 公人¹⁾、南谷 泰仁²⁾、立川(川名) 愛³⁾、高橋 聡¹⁾

- 1)東京大学 医科学研究所 臨床精密研究基盤社会連携研究部門
- 2)東京大学 医科学研究所 先端医療研究センター 造血病態制御学分野
- 3)国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 エイズ研究センター

P-7 低用量ATGによるGVHD予防を曝露量によって調整することにより同種造血幹細胞移植成績は改善しうる：前向き多施設共同研究

○桑野 史穂美(くわの しほみ)¹⁾、寺倉 精太郎¹⁾、今井 奏衣¹⁾、平野 志帆¹⁾、横田 裕史¹⁾、竹内 裕貴¹⁾、佐藤 貴彦¹⁾、葉名尻 良¹⁾、澤 正史²⁾、稲垣 裕一郎²⁾、堺 寿保³⁾、倉橋 信悟³⁾、西田 徹也⁴⁾、小澤 幸泰⁴⁾、今橋 伸彦⁵⁾、植木 俊充⁶⁾、村田 誠¹⁾、清井 仁¹⁾

- 1)名古屋大学大学院 医学系研究科 血液・腫瘍内科学
- 2)安城更生病院 血液内科
- 3)豊橋市民病院 血液・腫瘍内科
- 4)日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 血液内科
- 5)国立病院機構 名古屋医療センター 血液内科
- 6)長野赤十字病院 血液内科

P-8 再発・難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫および濾胞性リンパ腫に対するTisagenlecleucelの安全性と長期成績に関する単施設後方視的解析

○浅妻 和樹(あさつま かずき)¹⁾、細谷 英里奈³⁾、木下 慎太郎¹⁾、石井 翠¹⁾、安藤 純¹⁾²⁾、安藤 美樹¹⁾

- 1)順天堂大学大学院医学研究科血液内科学
- 2)順天堂大学大学院医学研究科細胞療法・輸血学
- 3)順天堂大学医学部附属練馬病院血液内科

P-9 発症から20年以上経過した慢性特発性血小板減少性紫斑病に対してホスタマチニブが有効と考えられた一例

○岡谷 健史(おかたに たけし)¹⁾、牟田 毅¹⁾²⁾³⁾、板垣 充弘¹⁾、勝谷 慎也¹⁾²⁾、岩戸 康治⁴⁾、麻奥 英毅⁵⁾、片山 雄太¹⁾

- 1) 広島赤十字・原爆病院 血液内科
- 2) 広島赤十字・原爆病院 検査部
- 3) 広島赤十字・原爆病院 輸血部
- 4) 梶川病院 血液内科
- 5) 広島県赤十字血液センター

P-10 COVID-19に対するCTL誘導型ワクチン“aAVC-CoV-2”

○清水 佳奈子(しみず かなこ)¹⁾²⁾、植田 翔悟¹⁾、山崎 哲¹⁾、宮内 浩典⁴⁾、藤井 眞一郎¹⁾²⁾³⁾

- 1) 国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム
- 2) 国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター aAVC創薬橋渡し基盤ユニット
- 3) 国立研究開発法人 理化学研究所 最先端研究プラットフォーム連携事業本部 創薬・医療技術基盤プログラム
- 4) 国立研究開発法人 理化学研究所 命医科学研究センター 感染免疫研究チーム

P-11 WT1発現固形癌患者の末梢血中に内在性に誘導されたWT1特異的CD8+ T細胞のクローナルな増殖

○森本 創世子(もりもと そよこ)¹⁾²⁾、田中 ゆきえ³⁾、中田 潤⁴⁾、藤木 文博²⁾、中島 博子⁵⁾、西田 純幸⁶⁾⁷⁾⁸⁾、保仙 直毅⁹⁾、坪井 昭博²⁾、尾路 祐介⁴⁾、岡 芳弘¹⁾、杉山 治夫⁵⁾

- 1) 大阪大学 大学院医学系研究科 癌幹細胞制御学寄附講座
- 2) 大阪大学 大学院医学系研究科 癌ワクチン療法学寄附講座
- 3) 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 微生物・感染免疫解析学分野
- 4) 大阪大学 大学院医学系研究科 生体病態情報科学講座
- 5) 大阪大学 大学院医学系研究科 癌免疫学寄附講座
- 6) 大阪大学 大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学講座
- 7) 大阪大学 大学院医学系研究科 医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ
- 8) 大阪大学 先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター
- 9) 大阪大学 大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学講座

16:30~17:30 **特別講演 1 / Special Lecture 1**

3階大会議室

座長：村田 誠 / Makoto Murata(滋賀医科大学 内科学講座 血液内科 / Shiga University of Medical Science)

Engineered T cell therapies for cancer: Current state and future applications

Stanley R. Riddell

Fred Hutchinson Cancer Research Center, Seattle WA.

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / Bristol Myers Squibb

18:00~20:00 **情報交換会**

びわ湖ホール (レストランオペラ)

8:30~9:00

総会

3階大会議室

9:15~10:05

モーニングセミナー

3階大会議室

座長：保仙 直毅(大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 大阪大学免疫フロンティア研究センター (IFReC) 免疫細胞治療学)

造血器腫瘍に対する二重特異性抗体療法

越智 俊元¹⁾²⁾

1)愛媛大学大学院医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学講座

2)愛媛大学プロテオサイエンスセンター 免疫制御学部門

共催：ジェンマブ株式会社/アツヴィ合同会社

10:15~12:00

シンポジウム2

3階大会議室

座長：高橋 義行 / Yoshiyuki Takahashi(名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学 / Nagoya University)
大嶺 謙 / Ken Ohmine(自治医科大学内科学講座 血液学部門 / Jichi Medical University)

[免疫細胞療法の新展開 / New Developments in Immuno-Cell Therapy]

Overcoming resistance mechanisms in CAR T cell therapy using novel bispecific chimeric T cell receptors and regulated T cell differentiation

Stanley R. Riddell

Fred Hutchinson Cancer Research Center, Seattle WA.

Development of novel solid tumor-targeted CAR-T cells and their enhancement by Cullin-5 knockdown

寺倉 精太郎 / Seitaro Terakura

名古屋大学医学部附属病院 血液内科 / Nagoya University

Engineering CD103 overcomes barriers in adoptive immunotherapy by enhancing the activity of both regulatory T cells for immune tolerance and chimeric antigen receptor T cells for tumor eradication

酒村 玲央奈 / Reona Leo Sakemura

Mayoクリニック / Mayo Clinic

座長：赤塚 美樹(名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞免疫学分野)

CAR-T 療法のTR とrTR

中沢 洋三

信州大学医学部 小児医学教室

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

座長：尾路 祐介(大阪大学大学院医学系研究科 生体病態情報科学講座 免疫造血制御学研究室)

03-1 がんに対する治療型ワクチンの開発

○三瓶 杏(さんべい あん)¹⁾、柳川 茉凜¹⁾、Liu Yan¹⁾、石橋 拓也¹⁾、山崎 哲¹⁾、
清水 佳奈子¹⁾²⁾、藤井 眞一郎¹⁾²⁾³⁾

1)理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム

2)理化学研究所 生命医科学研究センター aAVC創薬橋渡し基盤ユニット

3)理化学研究所 最先端研究プラットフォーム連携事業本部 創薬・医療技術基盤プログラム

03-2 CAR-T細胞選択的なin vivo動態制御を可能にするSRGシステムの開発

○内堀 亮介(うちぼり りょうすけ)¹⁾、大嶺 謙¹⁾²⁾、峰野 純一³⁾、小澤 敬也¹⁾

1)自治医科大学 遺伝子治療研究センター

2)自治医科大学 医学部 内科学講座 血液学部門

3)タカラバイオ株式会社

03-3 急性骨髄性白血病に対するCD123/CD131複合体を標的とした変異リガンド型CAR-T細胞の開発

○長谷川 藍子(はせがわ あいこ)¹⁾、齋藤 章治¹⁾、梅澤 公二²⁾、柳生 茂希³⁾、中沢 洋三¹⁾

1)信州大学 医学部 小児医学教室

2)信州大学 農学部

3)信州大学 学術研究・産学官連携推進機構

13:50~14:50 **特別講演2**

3階大会議室

座長：門脇 則光(香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学)

がんの近赤外光線免疫療法（光免疫療法・アルミノックス治療）

小林 久隆

米国国立衛生研究所 関西医科大学附属光免疫医学研究所

14:50~15:00 **表彰式**

3階大会議室

15:00~15:10 **閉会の挨拶**

3階大会議室

会長：村田 誠（滋賀医科大学 内科学講座 血液内科）

次期会長：保仙直毅（大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学）